News Release

株式会社日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency,Ltd.

26-D-0994
2026 年 11 月 10 日

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

三井化学株式会社（証券コード:4183）

【クレジット・モニター指定】

長期発行体格付	ＡＡ－	→	＃ＡＡ－／ネガティブ
債券格付	ＡＡ－	→	＃ＡＡ－／ネガティブ
発行登録債予備格付	ＡＡ－	→	＃ＡＡ－／ネガティブ
国内ＣＰ格付	Ｊ－１＋	→	＃Ｊ－１＋／ネガティブ

■格付事由

(1) 当社は 9 日、JIC キャピタルが管理・運営する投資ファンドとの間で、JSR の株式譲渡契約を締結し、日本政策投資銀行（DBJ）と共同で同社株式を取得して連結子会社化することを決定した。取得価額は 1 兆 8,400 億円（有利子負債他 4,479 億円を含む）で、1 兆 6,400 億円を主要取引金融機関のブリッジローン、2,000 億円を DBJ の出資で賄う。DBJ が取得する普通株式は、取得後に無議決権優先株式へ転換される予定である。本取引は必要な競争法・外資規制上の承認等を前提に、27 年度下半期中の実行を目指す。買収後 1 年以内を目途に普通株式（上限 1,500 億円）を含め資本性評価 3,000 億円相当を調達するほか、3 年以内を目途にライトアセット化を始めとする資本効率の改善などで事業価値 3,500 億円以上の効果を想定する。

(2) JSR は半導体材料を中心とするスペシャリティ化学メーカーで、フォトレジストなど先端半導体材料で高い競争力を有する。過年度の業績でも主力事業を中心に良好な収益性が認められ、26/3 期（IFRS）は売上収益 4,407 億円、コア営業利益 623 億円であった。当社は半導体材料を含む ICT ソリューションを成長領域の一つとして位置付けている。同社が当社グループに加われば、半導体材料の製品ポートフォリオは大幅に拡充される。また、ペリクルなどを含む両社の製品群や顧客基盤、技術を相互に活用することで、開発体制の強化や新製品の創出などのシナジー効果が期待される。事業ポートフォリオ変革を進め、グローバルスペシャリティカンパニーへの転換を目指す当社の事業戦略にも沿った買収と評価できる。

(3) 一方、本件は当社の財務体力に照らして極めて大型の買収であり、買収完了後、財務構成は大幅な悪化が避けられない。今回の買収にあたり、資本性調達のほか、ライトアセット化などで早期の財務改善を図る方針が示されている点は一定のサポート材料である。ただし、財務構成が健全な水準に回復するまでには相応の時間を要する可能性が高い。以上から、当社の格付を「ネガティブ」方向でクレジット・モニターに指定した。今後、JCR では、買収手続きの進捗や両社の業績動向、財務改善に向けた対応を確認していく。あわせて、買収後や、モビリティソリューションを加えたベーシック＆グリーン・マテリアルズの分社化を見据えた事業戦略などを確認した上で、クレジット・モニターを解除する予定である。

（担当）殿村　成信・藤田　剛志

■格付対象

発行体：三井化学株式会社

【クレジット・モニター指定】

対象	格付
長期発行体格付	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 46 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	50 億円	2017 年 7 月 24 日	2027 年 7 月 23 日	0.370%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 48 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150 億円	2018 年 6 月 19 日	2028 年 6 月 19 日	0.390%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 49 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2018 年 6 月 19 日	2038 年 6 月 18 日	0.900%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 50 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2019 年 12 月 5 日	2029 年 12 月 5 日	0.270%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 51 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2019 年 12 月 5 日	2039 年 12 月 5 日	0.680%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 54 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2021 年 12 月 3 日	2031 年 12 月 3 日	0.280%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 55 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2021 年 12 月 3 日	2041 年 12 月 3 日	0.680%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 57 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2024 年 3 月 1 日	2027 年 3 月 1 日	0.350%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 58 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2024 年 3 月 1 日	2029 年 3 月 1 日	0.662%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 59 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	60 億円	2024 年 3 月 1 日	2034 年 3 月 1 日	1.131%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 60 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	120 億円	2025 年 2 月 27 日	2028 年 2 月 25 日	1.150%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 61 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200 億円	2025 年 2 月 27 日	2030 年 2 月 27 日	1.365%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ
第 62 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	80 億円	2025 年 2 月 27 日	2035 年 2 月 27 日	1.976%	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	1,800 億円	2025 年 10 月 24 日から 2 年間	#AA-/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ

対象	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	2,500 億円	#J-1+/ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞ

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. **信用格付を付与した年月日**：2026 年 11 月 10 日
2. **信用格付の付与について代表して責任を有する者**：水川　雅義
   主任格付アナリスト：殿村　成信
3. **評価の前提・等級基準**：
   評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ（https://www.jcr.co.jp/）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
4. **信用格付の付与にかかる方法の概要**：
   本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ（https://www.jcr.co.jp/）の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2024 年 10 月 1 日）、「化学」（2022 年 6 月 15 日）として掲載している。
5. **格付関係者**：
   （発行体・債務者等）　　三井化学株式会社
6. **本件信用格付の前提・意義・限界**：
   本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
   本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
   本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. **本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者**：
   ・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
   ・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. **利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要**：
   JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. **格付関係者による関与**：
   本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. **JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置**：なし

■**留意事項**
本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等をすることは禁じられています。

予備格付：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

■**NRSRO 登録状況**
JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ（https://www.jcr.co.jp/en/）に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■**本件に関するお問い合わせ先**
情報サービス部　　TEL：03-3544-7013　FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者　金融庁長官（格付）第 1 号
〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8　時事通信ビル

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.